THE ROTARY CLUB OF TAKATSUKI　国際ロータリー　第２６６０地区

高槻ロータリークラブ
2018~2019
WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

Ⅰ．真実かどうか

Ⅱ．みんなに公平か

Ⅲ．好意と友情を深めるか

Ⅳ．みんなの為になるかどうか

事務所　オーロラモール高槻西武６階　〒569-1116　高槻市白梅町 4-1
TEL　072-683-1158　FAX　072-683-1174
E-mail　takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp

例会日　毎週水曜日　12:30～13:30

例会場　オーロラモール高槻西武６階　多目的ホール　TEL　072-684-5379

創　立　1954 年 6 月 15 日

会長　伊藤智秋　**幹事**　石田佳弘　**クラブ運営委員長**　河合一人　**会報担当副委員長**　長山正剛

No.3　　2018 年 7 月 18 日　発行

第 3126 回 本日（7/18）の例会

◎ソング‥‥それでこそロータリー
◎6月度皆出席表彰
◎卓話　地区危機管理委員会
　　副委員長　近藤　眞道　様
　　テーマ「　　」

第 3127 回　次週（7/25）の例会

◎ソング‥‥日も風も星も
◎卓話　塚本　正勝君
　　「私の履歴書」
　　浜田　厚男君
　　「　　」

※8/15（水）定款による休会

先週（7/11）の例会から

◎ビジター　　計０　名

◎出席報告

会員数	出席者数	出席率
51　名	38　名	77.55 ％
前々回例会補正後出席率　89.36　％ 但し、　Mup　5 名　　欠席者　4　名 出席規定摘用免除有資格者　6　名		

◎6 月度皆出席表彰
該当者なし

◎会長の時間
「今更聞けない“いのちキラキラ食栽活動”」

“いのちキラキラ食栽活動”は昨年度のＩＭで発表された高槻ロータリークラブの目玉プロジェクト でございます。
今を去ること 10 年前の 2008 年、当時の会長であった本多さんが高槻ロータリークラブで皆様に役立てる事業をしたいと思い付かれました。
「三つ子の魂百まで」というし、幼稚園児を対象としたものが良さそうだ。ということで高槻市教育委員会の保育幼稚園課に相談されたそうです。
本の読み聞かせじゃありふれているし、野菜を育てるのはどうだろうか？これなら親子で参加できる。野菜の命を育て、感謝して頂く。お陰様の心“いのちキラキラ食栽プロジェクト”の「いのち」は高槻 RC、「キラキラ」は幼稚園の提案、「食栽プロジェクト」は高槻 RC という具合に共同で命名し、当初の「命」は漢字からひらかなに「食栽」のしょくを植えるから食事の食に置き換え、さいの字も一時は野菜の菜の字を当てたものを更に栽に戻して名前が完成しました。
「いのちキラキラ食栽プロジェクト」は、１人に１鉢・土（土の命）から作る・種から育てる・冬野菜からスタートします。さて、具体的にどんな野菜を育ててもらうか？となったときに幼稚園から「ブロッコリーはどうですか？」という提案があったそうです。鉢の大きさ、材質を考え、観察用のデジカメを用意し、種子・肥料を揃え、育て方指導員をお願いし、水やり、肥料入れ、害虫駆除をマニュアル化しました。
では、毎朝親子で水やりをし、収穫した野菜は幼稚園・家・お弁当で楽しみます。園児達は５歳で野菜を１鉢育てることに憧れとプライドを持っているようです。
「いのちキラキラ食栽プロジェクト」の成果は幼稚園会で発表会をし、高槻市教育委員会の保育幼稚園課で毎年冊子にまとめられております。
しかし、ロータリークラブでは１つのプロジェクトは３年で終了します。

インスピレーションになろう

バリー・ラシン　RI 会長

2010-2011 年度西田会長が「高槻ロータリークラブの事業としては終了しましたが、評価も高く良いプロジェクトなので有志の協賛活動としましょう」と提案され「いのちキラキラ食栽プロジェクト」が「いのちキラキラ食栽活動」となり有志のドネーションで活動を続けました。

そして 2014-2015 年度の時、高槻市がこの活動を評価し、市の予算として 20 万円拠出されるようになったことを受け、当時の川畑会長が「今後は社会奉仕委員会の委員会活動とする」と決められました。

それで今では皆様からのニコニコ箱の中から委員会活動費として社会奉仕委員会に活動予算として計上されるに至っております。

「いのちキラキラ食栽活動」はロータリーの友に掲載され、全国のロータリアンに知らしめ、英文となり世界中のロータリアンの知るところとなりました。

ＩＭの時に「公共機関から表彰される事業は数あれど、公共機関から予算を頂く事業は高槻ロータリークラブの「いのちキラキラ食栽活動」だけである」とご講評頂きました。

今後、この事業の詳しいお話や現況などを発表して頂く機会も多いと思いますが、「いのちキラキラ食栽活動」というのはこういう活動であると覚えておいていただきたいと思います。

◎幹事報告

・高槻西 RC より概況報告書が届いております。後方テーブルに置いておりますのでご覧ください。
・千里メイプル RC、千里 RC、吹田江坂 RC より例会変更・休会のお知らせが届いております。メーキャップの際は事務局へご確認ください。
・ガバナー事務所より 2018 年 7 月 5 日から西日本を中心に発生した「平成 30 年 7 月豪雨」に対し、義捐金のお願い文書が届いております。皆様のご協力の程、宜しくお願いいたします。

◎委員会報告

○国際奉仕委員会　　白石　純一

当クラブ姉妹クラブであるオーストラリア　トゥーンバ東 RC より 6 月 18 日に発生した大阪北部地震に際し義捐金を送付したい旨、連絡がありました。倉本会員ご紹介により高槻市公益財団法人都市交流協会へ訪問し、ご相談した結果、送金受取の口座開設をした後、高槻市の窓口へ義捐金をお渡しすることになり、理事会承認をされました。受取口座として飯島会員の御協力のもと、三井住友信託銀行にて口座開設できましたことご報告申し上げます。

○青少年奉仕委員会　　小阪　大輔

7 月 26 日（木）15：30～高槻高校 IAC 例会参加の回覧を回しますので、ご参加くださいますようお願いいたします。15：20 高槻高校　正門集合で予定しております。

◎7/11　卓上花

カーネーション
感謝
かすみ草
清らかな心

◎各委員会活動計画発表

○ＳＡＡ　　山室　匡史

例会運営において、会員の皆様が快く過ごすことができるようタイムマネージメントに配慮いたします。また、卓話者が話しやすく、参加者が聞きやすいように私語のない規律正しい運営を行い、歴史と伝統のある当クラブにふさわしい品位ある運営を心がけたいと思います。

○クラブ運営常任委員会　委員長　　河合　一人

●親睦活動

【毎月行事】
・誕生記念・結婚記念・入会記念の披露と御祝い

【年間行事】
会員相互の親睦のみならず、家族参加の親睦計画として、以下の３つを企画
・夏の親睦行事　→　サマーナイトＢＢＱ
・冬の親睦行事　→　忘年家族会
・春の親睦行事　→　観桜会
・その他の行事　→　新入会員の歓迎会（随時）

●プログラム

【委員会例会】
・各委員会活動の促進の為、委員会例会の頻度を充実　年 6 回、偶数月に開催

【卓話】
・卓話機会の均等化を図る（会員全員に）
・青少年奉仕（インターアクト）、国際奉仕（友好クラブ訪問）、社会奉仕（いのちキラキラ他）等の活動報告により内容を共有
・年 1～2 回程度、地区委員委員長会議や地区委員からの報告により、地区の方針を共有

●会報・広報
・週報はメール配信、（ペーパーレス）経費の削減によりクラブの活性化を目指す　但し、希望者には従来通り印刷した週報を配布
・広報の為、各委員会の活動状況やイベント等、ＨＰに掲載

○クラブ組織常任委員会　委員長　　藤松　功治

今年度の会員増強計画は５名（内女性会員１名）を目標とする
・老・壮・青のバランスを考慮しながら継続的に会員増強を図る
・社会の変化に伴い、新しい職業分類を開拓すると同時に、未充填職種の充実を図る
・会員増強に対する既会員への意識付けを図る
・退会者防止等の強化

○クラブ研修常任委員会　委員長　　川面　智義

研修方針

ロータリーは本来、草の根的な組織であり、その奉仕活動の殆どがクラブレベルに於いて実施されている。
それぞれの役割は、実践活動をし、ロータリーの奉仕理念と実践を一般の人に受け入れてもらうことにある。
そのためには、将来を担うリーダーの育成が大切だし、課題もその対策も多岐であるが研修の役割はますます重要だと認識している。

活動方針

１）　ロータリーの友は、他クラブの活動　卓話　趣味などを満載したクラブ活動の縮図雑誌である。読むだけでなく、会員に投稿を推奨したいロータリアンとして一歩前進するきっかけになる。

２）　新入研修へのオリエンテーションは、中堅ベテランへと段階的な研修とし、最終的に新人が抱える問題の解消、加えて理解度の測定確認なども楽しい雰囲気で臨む。

３） 情報集会も臨機応変に数回開催し闊達な意見を応酬しクラブ活性化の課題と解消の集会としたい
４） 地区大会への出席を義務課題として推進して行く。
５） クラブ定款などの改訂はクラブ戦略委員会と図り改革を念頭にして推進していく。

○職業奉仕常任委員会　委員長　　西本恵美子

1 毎月第１例会日に会員の創業記念を祝う。
2 年１回優良従業員の表彰を実施する。
3 職場見学・・・服飾デザイナーのデザインが商品になるまでと最新コレクションの見学。
4 外部卓話・・・神戸服飾美術館にて服飾１００年史に触れ今後の服飾業界の動向を探る。

○社会奉仕常任委員会　委員長　　稲富　博文

●教育

【　いのちキラキラ食栽活動　】

社会奉仕の事業として主力であり、定着させ高槻ロータリーの目玉事業として、継続していきたい。
子どもたちの生涯にわたる人間的発達の基礎を守り育て、生きる力と人やものを愛する心の芽生えを培うため、土の「いのち」や植物の「いのち」を育むことにより野菜の栽培を通じて「いのち」の大切さを味わい、自然と親しみ、環境や人とかかわる体験によって豊かな感性と創造を養う。

【　薬物乱用防止啓発活動　】

高槻健康フェア会場にて、青少年奉仕委員会と連携しインターアクターにも参加を呼びかけ薬物乱用啓発活動を実施する薬物乱用防止キャラバンカー及びダメゼッタイ君の着ぐるみを活用し、リーフレット及びキズテープ等を配布し、府民及び市民に対して広く薬物乱用防止の重要性を認識して頂く為の啓発活動を行う。

【　地域清掃活動　】

現在行われている地域の清掃活動に積極的に参加する。
（活動用シャツで啓発活動も同時に行う）

【　オレンジゴスペル　】

児童虐待撲滅を呼びかける運動を行うと同時にオレンジリボン支援団体に対し募金活動に協力する。
児童虐待防止月間である 11 月に高槻３ＲＣ合同の社会奉仕事業として、2011 年から続いている「オレンジゴスペルツアー2018」の協賛イベントとして、ＮＹで活躍するプロのゴスペルアーティストを招きゴスペル音楽を通して児童虐待撲滅を呼び掛ける運動を行う。

【　高槻シティハーフマラソン　】

例年通りコース誘導を中心に支援する
生涯スポーツ社会の実現をめざし、走る喜びと楽しさ、支える喜びと誇りをコンセプトに行われる高槻シティハーフマラソンの支援を行う。

●環境

メンバーの意識向上の為、環境についてのクラブフォーラムを実施する。

○国際奉仕常任委員会　委員長　　白石　純一

●国際交流

１、既存の友好クラブ　ブキビンタン RC との交流継続
　ブキビンタン RC 会長就任式への参加はこれまで同様継続する
２、台湾中山 RC との交流継続化
　マレーシア、オーストラリア、台湾の３RC との交流継続を図り合同事業を模索する。
３、国際大会（ドイツ、ハンブルグ）への参加要請
４、友好クラブと連携で共同活動事業の模索
５、ポリオ撲滅への協力：１人当たり 5,000 円以上の寄付を呼びかける

●Ｒ財団

Ｒ財団への理解を促す　１人当り＄220　以上の寄付を呼びかける

●米山記念奨学

米山記念奨学会活動の PR　１人当り 20,000 円以上の寄付を呼びかける

○青少年奉仕常任委員会　委員長　　小阪　大輔

1. 学校・地区と連携を図り、高槻中学・高等学校インターアクトクラブを支援しサポートしていきます。
特に地区が主催する行事に当委員会メンバーが参加するとともに、インターアクトクラブの例会や活動にロータリーメンバーの参加を　促し、必要に応じて適宜アドバイスを行うなどして、活動がスムーズに運営されるように努めます。
(1) 地区のインターアクトクラブの主な年間行事予定.

2018.　7	海外研修オリエンテーション
2018.　7	地区・スポンサークラブ・IAC・IAC 顧問による合同会議
2018.　8	海外研修（D3461 台北・台中）
2018.　8	地区・スポンサークラブ・IAC・IAC 顧問による合同会議
2018.　9	クラブ青少年奉仕合同委員長会議
2018. 11	年次大会（浪速　大阪帝塚山 RC）
2018. 11	地区・スポンサークラブ・IAC・IAC 顧問による合同会議
2019.　3	地区・スポンサークラブ・IAC・IAC 顧問による合同会議
2019.　3	活動報告書『スクラム』発行
2019.　6	新入生歓迎会（浪速中学・高等学校）
2019.　6	地区・スポンサークラブ・IAC・IAC 顧問による合同会議

(2) 高槻中学校・高等学校インターアクトクラブの例会
　毎週木曜日　15：30～16：30　に年数回参加
(3) 当クラブの社会奉仕事業に内容と状況に応じてインターアクトクラブが参加し活動が出来るように配慮する。

2. ライラへの参加登録を推奨します。
3. 従来通り関西大学・大阪医科大学・大阪薬科大学の三大学医工薬連科学教育研究機構の小・中学校生の「自由研究コンテスト」への支援をします。（￥50,000-）

○60 周年記念事業「未来塾」実行委員長　　藤井　敏雄

60 周年記念事業も最終年度となり、締めくくりにブラスバンド部の支援を行う。
また 65 周年記念事業として、未来塾の総括発表を行う。
１、未来塾　吹奏楽公演
　平成 31 年 2 月　　委員会事業費　1,200,000 円
　　地区補助金　　600,000 円
２、未来塾　総括発表
　平成 31 年 6 月　　65 周年事業予算

２０１８－２０１９年度　「未来塾」　企画書

１．未来塾について

高槻ロータリークラブの創立 60 周年記念事業として行っている次世代リーダーの育成プロ ジェクトである。
高槻・島本地区の府立高校校長会と連携し、5ヶ年計画で同地区の府立・私立高校クラブ活動支援を行っている。
具体的には、2014 年から吹奏楽部、野球部、ダンス部、サッカー部の支援を行ってきた。
その間、大冠高校の野球部が 2017 年高校野球大阪府大会で準優勝、三島高校のダンス部が 2017 年世界大会で優勝するなど成果を上げてきた。
最終年度である本年は、高校側の要請もあり、評判の良かった吹奏楽部を支援事業として実施 することになった。

２.「未来塾」吹奏楽支援事業について

１）概要

吹奏楽で有名な丸谷明夫先生（淀川工科高校名誉顧問）をお招きして、高槻・島本 地区の府立高校７校、私立高校３校と淀川工科高校の吹奏楽部合同演奏会を実施する。

丸谷先生のご指導は、技術指導にとどまらず、吹奏楽を通して将来の人生設計、人間関係の構築、そして社会貢献とひろく次世代のリーダー育成につながる内容となっている。

当日は、高槻支援学校、中学吹奏楽部の生徒さんも招いて交流の輪を拡げる。

２）実施要領

日　程：2019 年 2 月 3 日（日）午後 2 時～5 時
場　所：高槻現代劇場大ホール
＊前日に大冠高校にて合同演奏リハーサルを行う。
予　算：121 万円（地区補助金 60 万円、
高槻ローターリークラブ 61 万円 ）
参加高校：槻の木、高槻北、三島、芥川、阿武野、大冠、島本、大阪青凌、 金光大阪、
高槻中・高関大
招　待：高槻支援学校生徒さん、中学吹奏楽部、
父兄、 ロータリアン　（600 名）

３）プログラム

Ⅰ部　参加高校を３つのグループに分け、各々が未来へのメッセージを発信し演奏に入る。（１時間）

Ⅱ部　淀川工科高校の演奏と丸谷先生のお話し（１時間）

Ⅲ部　合同演奏　（３０分）

４）丸谷先生プロフィール

大阪府立淀川工科高等学校名誉教諭・吹奏楽部顧問
大阪音楽大学客員教授
一般社団法人全日本吹奏楽連盟理事長
1992 年　第 1 回音楽教育振興賞受賞
2005 年　第 54 回読売教育賞受賞
2010 年　第 45 回大阪市民表彰（文化功労）受賞
2014 年　大阪文化賞受賞

淀川工科高校吹奏楽部を指揮し「全日本吹奏楽コンクール」に 36 回出場し 27 回の金賞（全国最多）を 受賞。全国各地への招待演奏旅行も多数行い、好評を博す。

200 名近くの部員を 3 グループに分け、独特の指揮と運営により、楽しく活気に満ちた部活動を展開。

全国大会のビデオや吹奏楽専門誌の記事により多くのファンを持つ。

1999 年 NHK 教育テレビ ETV 特集「名物先生シリーズ；一緒にええ音作ろう」、2000 年 NHK 総合テレビ「ドキュメントにっぽん；みんなで吹いたら日本一」、2004・2005 年の日本テレビ「笑ってコラえて！吹奏楽の旅」、2009～2014 年のテレビ朝日「題名のない 音楽会」の放送が、多くの反響を巻き起こしたことは記憶に新しい。

※予算書については資料配布

◎いのちキラキラ食栽活動　夏野菜の収穫見学会

7 月 10 日（火）高槻市芥川幼稚園にて、いのちキラキラ食栽活動　夏野菜の収穫見学会が開催されました。

◎ニコニコ箱報告

・60 万円のワイン泥棒、判決出ました！同様 10 件余りの窃盗。覚醒剤含め前科 3 犯。本日懲役 2 年 4 ヶ月の実刑判決となりました。でもワインは戻ってきません。　坂野君
・米山の表彰頂きまして。　井前君
・その他　石田君
・クラブ運営では 1 年間お世話になります。皆様のご協力をお願いいたします。　河合君
・今年度 1 年また IAC 活動への協力よろしくお願い致します。　小阪君

本日の合計　￥30,000-
7/1 よりの累計　￥218,000-

◎R 財団への寄付

石田　佳弘君　￥5,000-　河合　一人君　￥5,000-

本日の合計　￥　10,000-
7/1 よりの累計　￥　75,000-
一人当たり平均　$13.37-

◎青少年育成基金

石田　佳弘君　￥5,000-　伊藤　智秋君　￥50,000-
清水　利男君　￥5,000-

本日の合計　￥ 60,000-

◎例会後の行事
2017～2018 年度　決算理事会開催

（クラブ運営会計）

2017～2018 年度　クラブ運営会計収支決算書

収入の部

科目	予算	決算	差異
会費	13,260,000	13,779,600	−519,600
入会金	240,000	480,000	−240,000
来客登録	25,000	46,000	−21,000
雑収入	0	2,234	−2,234
小　計	13,525,000	14,307,834	−782,834
繰越金	3,807,284	3,807,284	0
合　計	17,332,284	18,115,118	−782,834

支出の部（1）　クラブ運営費

科目	予算	決算	差異
例会費	4,600,000	4,882,506	−282,506
分担金	2,200,000	2,407,591	−207,591
事務局経費	3,700,000	4,079,458	−379,458
（文献費）	20,000	10,084	9,916
	0	0	0
（事務局費）	790,000	781,090	8,910
（人件費）	1,260,000	1,519,200	−259,200
（通信交通費）	790,000	691,125	98,875
（事務用品費）	270,000	261,335	8,665
	0	0	0
（印刷費）	150,000	153,360	−3,360
（会議費）	10,000	17,720	−7,720
（備品費）	10,000	0	10,000
（諸経費）	400,000	645,544	−245,544
小　計（1）	10,500,000	11,369,555	−869,555

支出の部（2）　委員会活動

科目	予算	累計	差引
クラブ運営	1,100,000	885,337	214,663
（親睦）	1,100,000	885,337	214,663
（会報）	0	0	0
（同好会）	0	0	0
クラブ組織	150,000	95,040	54,960
クラブ研修	190,000	144,029	45,971
（情報集会）	50,000	1,469	48,531
（Rの友他）	140,000	142,560	−2,560
出席費	100,000	110,000	−10,000
小　計（2）	1,540,000	1,234,406	305,594
（1）＋（2）	12,040,000	12,603,961	−563,961
特別費	1,000,000	1,500,000	−500,000
予備費	500,000	192,000	308,000
合　計	13,540,000	14,295,961	−755,961

クラブ運営会計

＜クラブ運営会計＞

前年度繰越金	3,807,284
今年度収入計	14,307,834
収入合計	18,115,118

支出合計	14,295,961
次年度繰越金	3,819,157

2017−2018年度

会　長　　浜田　厚男
幹　事　　橋本　憲治
会　計　　田渕　謙二
監　査　　川脇　健

（慈善活動会計）

2017～2018 年度　慈善活動会計収支決算書

収入の部

科目	予算	決算	差異
ニコニコ箱他	2,350,000	2,490,746	−140,746
募金・その他	0	0	0
雑収入	0	6	−6
小　計	2,350,000	2,490,752	−140,752
繰越金	589,217	589,217	0
合　計	2,939,217	3,079,969	−140,752

支出の部　委員会活動

科目	予算	決算	差異
職業奉仕	270,000	205,952	64,048
社会奉仕	400,000	300,850	99,150
国際奉仕	250,000	369,773	−119,773
青少年奉仕	800,000	684,228	115,772
（青少年奉仕）	750,000	634,228	115,772
（その他）	50,000	50,000	0
小　計	1,720,000	1,560,803	159,197
特別費	500,000	500,000	0
予備費	200,000	24,956	175,044
合　計	2,420,000	2,085,759	334,241

慈善活動会計

＜一般会計＞

前年度繰越金	589,217
今年度収入計	2,490,752
収入合計	3,079,969

支出合計	2,085,759
次年度繰越金	994,210

【資　産】

＜クラブ運営会計＞

三井住友・普通	3,604,446
手元現金	214,711
合計	3,819,157

＜慈善活動会計＞

三井住友・普通	994,210
手元現金	0
合計	994,210

＜60周年記念事業＞

三井住友・普通	861,070

＜特別会計・いのちキラキラ基金＞

三井住友・普通	131,507

＜周年事業積立＞

北おおさか信用金庫	3,500,008

＜奉仕事業積立＞

北おおさか信用金庫	1,500,004

2017−2018年度

会　長　浜田　厚男

幹　事　橋本　憲治

会　計　田渕　謙二

監　査　川脇　健